

事務事業名		生活支援ホームヘルプ事業		会計		一般会計		実施区分			
H28担当課等名		長寿支援課		H28係等名		長寿支援係		H27係等名		長寿支援係	
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり							
		施策	35	高齢者福祉の推進							
目的	対象(誰・何を)	・65歳以上で要支援・要介護認定を受けていない独居老人等		対象指標	指標名及び単位			27年度数値			
	意図(どうい状態にするか)	・できる限り要介護状態となることなく健康でいきいきした在宅生活が続けられる。 ・独居高齢者等が自立した生活を継続できる			65歳以上の要支援・要介護認定を受けていない支援の必要な独居高齢者等			25000			
	向上させたい上位施策の成果指標	安心していきいき暮らせている高齢者の割合									
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	サービス利用者が要支援・要介護にならなかった割合(%)			85	85	85	-			
	定性目標										
事業概要	1 65歳以上で要支援・要介護認定を受けていない独居高齢者等に対し、生活習慣の改善を目的とし、ホームヘルプサービスを週1回程度実施する。										
27年度事業内容	事業内容				名称			活動指標			
	要支援・要介護認定を受けていない独居高齢者等に、ホームヘルプサービスを提供				サービス提供者数 年間利用回数			8人 390回			
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		306	400	393	816	H27国の制度改正により介護特別会計地域支援事業から一般会計へ移行 (そ)老人ホームヘルプサービス負担金					
国庫支出金		59									
県支出金		30									
起債											
その他		138	50	54	80						
一般財源		79	350	339	736						
人件費計(千円)②		1,788		1,788							
正規職員所要時間		500		500							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		2,094	400	2,181	816						
事業内容・目標達成状況の振り返り	サービスを利用することで介護保険申請に至らず生活習慣の改善を図ることができた。										
改革改善の考え方	①問題点	サービス開始からのモニタリングが出来ていない。									
	②改革提案	包括と連携を図りながら利用者の定期的なモニタリングを行い評価していく。									